

# Accuphase

インテリジェント・パワーアンプ

## AKP-100

AKP-100は、重要なDAC部分に高精度24bit  $\Delta\Sigma$ 方式D/Aコンバーターを搭載、1chデジタル入力で100W/4 $\Omega$ の大出力・高音質パワーアンプです。

さらに本機は、オプションでフォステクス製『音声制御ボード：AK-ES1』の装着により、ネットワークを利用した分散スピーカー拡声システム『明聴ネット™』対応アンプとなります。『明聴ネット』は、オフィスビル、各種ホール、会議室、ライブハウス、スタジオ、デパート、スーパー、展示会場、学校、病院、ホテルなど広範な建築分野へ適用する音声情報通信システムです。64チャンネル高音質信号伝送により、多数個のスピーカーを自在に操作し、建物全体への放送と部分空間の拡声、特定場所への拡声などが同時に行えるほか、分散スピーカー利用の音像定位拡声方式による迫力と臨場感溢れる音質を実現しました。

この音響システムは、講演や会議などで話者の声その方向から自然に聞こえてくる音像定位、音楽は音の反響や分散による聞き取りにくさを解消した明瞭で高品位な音質を再生します。そして音響ソースをCD以上のクオリティでデジタル伝送（24bit、サンプリング周波数44.1または48kHz）、空間内に設置した複数のスピーカーからの音量・音響をリアルタイムで調整・制御します。

システム構成は、個々のスピーカーの近傍にAKP-100を配置（またはスピーカーボックスと一体化）、コントローラーにより、一台一台スピーカーの音量／位相／音響遅延時間をコントロール、その設定した機能をモニターするなど、双方向通信が可能です。

また、コントロール機能、アンプ、スピーカーなど複雑な通信、処理機能を一体化することにより、省スペース化やルート配線・取付工事の簡略化が可能となり、多くの諸問題を一挙に解消しました。

標準仕様時:

100W/4 $\Omega$ 、60W/8 $\Omega$ の大出力・高音質パワーアンプ

- 高精度24bit  $\Delta\Sigma$ 方式D/Aコンバーター搭載の高音質設計。
- パワーアンプ部はアキュフェーズ オリジナルの低歪率、高安定なコンプリメンタリー差動プッシュプル回路を採用。
- パワーアンプ部はDCサーボ方式を採用。パワーアンプとスピーカーを直結し、カップリングコンデンサによる音質の劣化を防止。
- 異常な温度上昇、出力短絡などに対する万全の保護回路を装備。
- 2系統のスピーカー端子を装備。インピーダンス8 $\Omega$ 以上のスピーカーをパラレル接続可能。
- AC電源はFケーブルをワンタッチ接続。最大12台カスケード接続可能。
- 施工が簡単。天井裏設置に優れた（保安、堅牢）高信頼構造（特許取得）。

オプション・ボード『AK-ES1』装着時:

分散スピーカー拡声システム『明聴ネット™』が構築可能

- ◎AKP-100は標準仕様から、フォステクス製『音声制御ボード：AK-ES1』の装着により、『明聴ネット™』対応アンプとなります。
- ◎また、『明聴ネット™』を構築するためには、フォステクス製『8chイーサ送信ユニット：ME-1』が必要となります。
- ◎『明聴ネット™』は、鹿島建設（株）、アキュフェーズ（株）、フォステクスカンパニー、（株）ラグナヒルズが共同開発した音響システムで、鹿島建設（株）の登録商標です。
- ◎『明聴ネット™』は、『イーサソニック™』システム（仏デジグラム社が開発した、IEEE802.3規格に完全準拠のEtherSound™プロトコルをベース）を採用しています。
- ◎『イーサソニック™』はフォステクスカンパニーの登録商標です。

- 専用ソフトにより、音量／位相／遅延時間などを最大64chの中から4chを抽出してリモートで設定可能。
- AKP-100内に、音量／位相／遅延時間などの設定を16通りメモリー可能。内1つのメモリーを電源投入時に自動的に呼び出し、コントローラー無しでも使用可能。
- コントロール信号とデジタル音声信号を「UTP（アンシールド・ツイスト・ペア）ケーブル」一本に集約。多数個のAKP-100をデジチェーン接続したり、HUBを介してスター接続することが可能。
- 自己アドレスは最大65000通り設定可能。
- 自己アドレスを指定してグループ化し、グループ一括のコントロールが可能。グループのグループ化（ギャザリング・グループ）も指定できる為、複雑な音声信号配信システムが容易、且つ柔軟に構成可能。

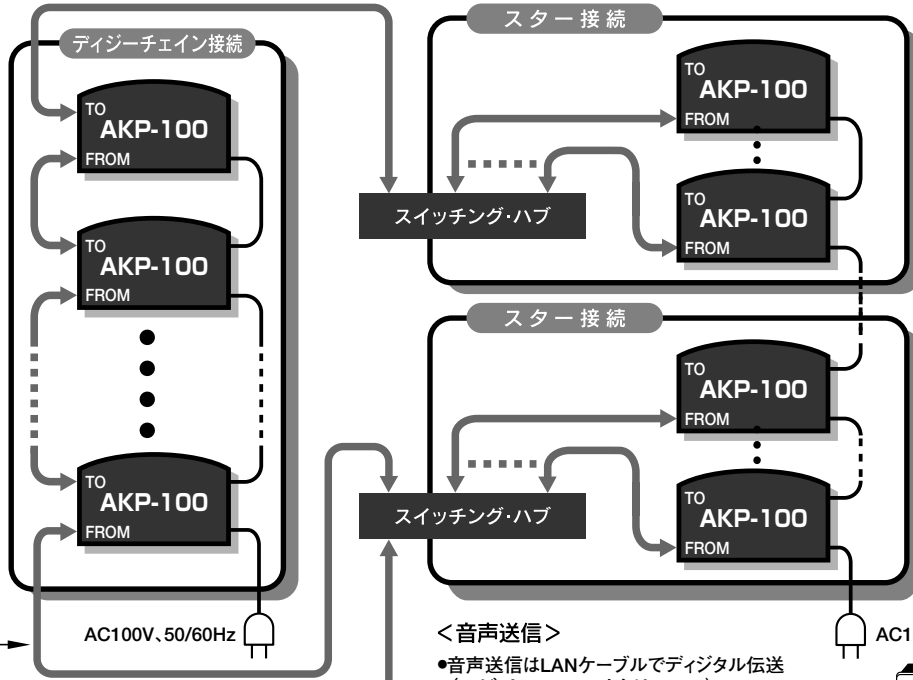


業務用

# AKP-100接続例：フォステクス製『音声制御ボード：AK-ES1』の装着時を示す

## <通信伝送>

- アドレス指定によって、単一ネットワーク上に最大65,000台の設置が可能。
- 個々のAKP-100とは、『UTP CAT5 LANケーブル』一本で接続して、コントロール信号及びデジタル音声信号を送信。
- AKP-100の機能（音量／位相／遅延時間）を通信でコントロール。
- 接続方法は、ディジーチェーン／スター接続のどちらか、または双方の組み合わせが可能。



- ## <スピーカーとの接続>
- 個々のAKP-100とスピーカーを接続
  - インピーダンス8Ω以上のスピーカーは、パラレル接続可能

## <電源>

- AC電源は、Fケーブルでワンタッチ接続
- 最大12台までカスケード接続可能

## <音声送信>

- 音声送信はLANケーブルでデジタル伝送（24ビット、44.1kHzまたは48kHz）。

『UTP（アンシールド・ツイスト・ペア）CAT5 LANケーブル』（ケーブル1本当たり100m以内）



コントロール・ソフトウェア

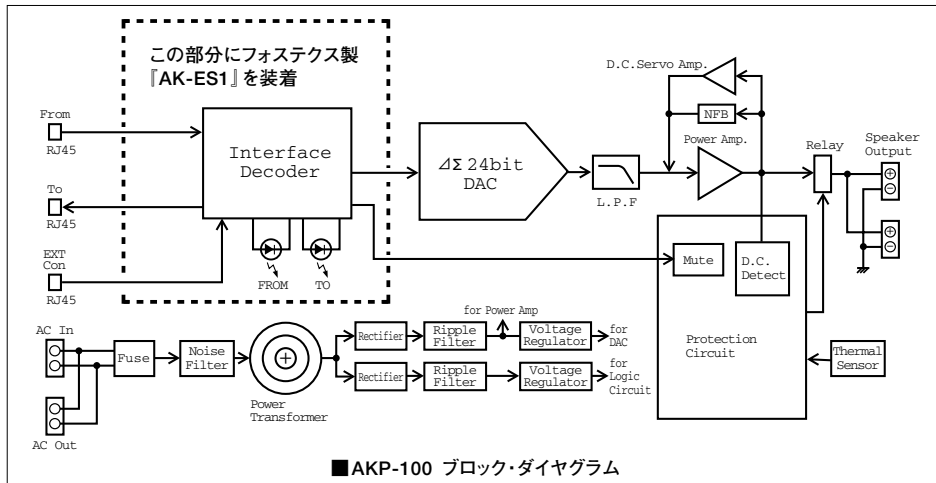
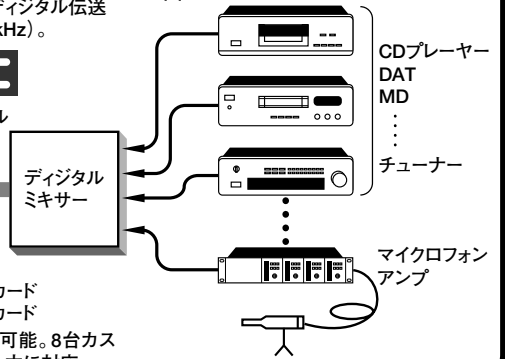
## <通信コントロール>

- 各AKP-100の機能（音量／位相／音響遅延時間）コントロールやアドレス管理、機能設定パターンの記憶、呼び出し、機能状態の管理

8chイサ送信ユニット ME-1

## <音声入力>

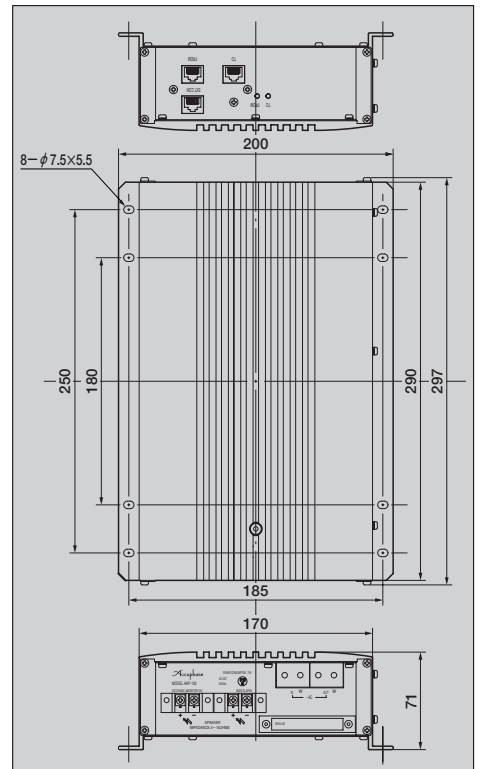
- 『ME-1』は、音声入力（デジタル／アナログ）により入力カードを選択  
8500:8ch DB25 AES/EBU入力カード  
8510:8ch PHONEアナログ入力カード
- 『ME-1』1台で8chの音声信号入力可能。8台カスケード接続で最大64chの音声信号入力に対応。



## 〔AKP-100仕様〕

- 電源 AC100V、50/60Hz (VVF φ1.6/φ2.0使用)
- 消費電力 13W (無信号時)、71W (電気用品安全法)
- 入出力 FROM (制御信号、音声信号入力) ×1  
TO (制御信号、音声信号出力) ×1  
EXT CON (制御信号予備入力) ×1  
SPEAKER (スピーカー出力) ×2
- デジタル入力 (RJ45、100BASE-TX)  
対応サンプリング周波数 (44.1k/48kHz、16~24bit)  
『AK-ES1』装着時:最大64ch
- アナログ出力 (1ch構成、ネジ端子)  
60W/8Ω、100W/4Ω (@1kHz)
- 残留ノイズ 0.9mV (87dB)  
0.3mV (97dB、JIS-A)
- 最大外形寸法 200 (W) × 297 (D) × 71 (H) mm
- 質量 4.0kg

●希望小売価格 350,000円 (税込 367,500円)  
【オプション・ボード『AK-ES1』装着時】



- 本機の特長および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。



ACCUPHASE LABORATORY INC.  
アキュフェーズ株式会社  
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10  
TEL.045-901-2771 (代) FAX.045-901-8959